

令和3年度 第2回川口市上下水道事業運営審議会会議録

1 日 時 令和3年11月25日(木) 開始 午後 1時26分
終了 午後 3時 5分

2 場 所 水道庁舎5階 大会議室

3 議 題

○審議事項

(1)「アクアプラン川口21～第3次川口市水道ビジョン～」
の改訂について

(2)「川口市公共下水道事業経営戦略」の改訂について

○報告事項

(1) 令和2年度川口市水道事業会計決算について

(2) 令和2年度川口市下水道事業会計決算について

(3) 令和3年度上下水道事業評価(中間)の結果について

○その他

4 出席者 審議会委員

会長 宇田川 好秀、副会長 鈴木 尹宏、岡村 禎子
富澤 正之、篠塚 静枝、梅澤 和夫、高田 晋、
伊藤 正樹、増田 泰久、小野寺 秀明、千野根 弘剛、
四條 延子、駒崎 茂の各委員
(欠席委員：石井 敏子、小倉 克徳委員)

市側

小池上下水道事業管理者、沼口管理部長、田中事業部長、
清野上下水道総務課長、青木財務課長、後藤料金課長、
樋口上水道維持課長、釣上水道建設課長、菊地浄水課長、
高木下水道維持課長、山本下水道建設課長、
大貫ポンプ場管理センター所長
漆山上下水道総務課庶務係長、高橋上下水道総務課経営企画係長、
石井財務課上水道財務係長、合田財務課下水道財務係長、
浅田上下水道総務課庶務係主査、田中上下水道総務課庶務係主事、
野口上下水道総務課経営企画係主査

5 議事内容【要点筆記】

(開始 午後 1時26分)

<p>司 会 (上下水道総務課 庶務係長)</p>	<p>本日の出席委員は13名で過半数が出席しているため、この会議は成立している。</p>
<p>司 会</p>	<p>宇田川会長に挨拶を願う。</p>
<p>宇田川会長</p>	<p>(宇田川会長の挨拶)</p>
<p>司 会 管理者</p>	<p>事務局を代表して、上下水道事業管理者から挨拶を行う。 (管理者挨拶)</p>
<p>司 会</p>	<p>これより、会議の進行については、条例の規定により会長に議長をお願いする。</p>
<p>議 長</p>	<p>審議会は原則公開となっており、本日の傍聴希望者は無しのため、議事に入らせていただく。 それでは、審議事項(1)「アクアプラン川口21～第3次川口市水道ビジョン～」の改訂について、事務局に説明を求める。</p>
<p>上下水道総務課長</p>	<p>(資料に基づき、説明する。)</p>
<p>議 長</p>	<p>それでは、質問等があれば、お願いします。 (質問なし)</p>
<p>議 長</p>	<p>質問等がないようなので、事務局の説明のとおり了承してよいか。 (全会一致で了承)</p>
<p>議 長</p>	<p>審議事項(2)「川口市公共下水道事業経営戦略」の改訂について、事務局に説明を求める。</p>
<p>上下水道総務課長</p>	<p>(資料に基づき、説明する。)</p>
<p>議 長</p>	<p>それでは、質問等があれば、お願いします。</p>
<p>委 員</p>	<p>DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進について具体例があれば教えてほしい。</p>
<p>上下水道総務課長</p>	<p>DXの推進については、今後検証していく課題であるが、広域運転監視システムの整備により下水道施設の運転監視や操作をどこからでも可能にする技術の導入や、ICTを活用した下水道施設の劣化状況の把握、ドローンによる下水道管の点検などへの活用が期待されているところである。</p>

委 員	企業債残高を一定以下に保つとのことだが、具体的にどの程度を見込んでいるのか。
財務課長	令和10年度に約543億円を見込んでいる。
委 員	民間活力の活用等について、川口市公共下水道事業経営戦略改訂版(案)6ページに記載の実績の他に、検討していることがあれば教えていただきたい。
上下水道総務課長	民間活力の活用等については、DXの推進と併せて今後検討する課題であるが、いかに経費を抑えて、経営の効率化を図ることができるか、調査研究する予定である。
委 員	管路施設の改築について、改訂後の事業費総額が改訂前に比べ大きく減少しているのはなぜか。
下水道維持課長	管路施設の改築については、ストックマネジメント計画に基づき、5年周期で区域毎に管路・マンホールの調査を実施している。実際に管内調査を行ったところ、想定より健全度が高い管路が多かったため、工事対象が短くなった結果、事業費が減少したものである。
委 員	汚水処理の過程で発生するメタンガスやエネルギー消費に伴い発生するCO2の削減をどのように考えているのか。
上下水道総務課長	川口市に汚水処理場は無く、埼玉県荒川左岸南部流域下水道と中川流域下水道で汚水処理を行っている。汚水処理の過程で発生するメタンガスやCO2の削減については、埼玉県に対して要望してまいりたい。
下水道維持課長	埼玉県の中川流域下水道では、汚水処理に伴い発生するメタンガスを主成分とするバイオガスを民間事業者へ売却し、民間事業者がガスを利用して、発電・売電を行っている事例がある。
議 長	経費回収率の向上にむけたロードマップについて、平成28年度と平成30年度の2段階にわたり、下水道使用料を改訂したことは本審議会においても苦渋の決断であったが、それでも令和2年度の経費回収率は86.5%となっている。今後、どのような方向性で経営健全化を進めていくのか。
上下水道総務課長	包括的民間委託などの官民連携やDXの推進など、新たな取り組みによる経営の効率化・経費削減策に努め、経営の健全化を目指していく。
議 長	続いて、質問等があれば、願います。 (質問なし)
議 長	質問等がないようなので、事務局の説明のとおり了承してよいか。 (全会一致で了承)

議 長	それでは、2つの審議事項について、事務局より補足説明があるか。
上下水道総務課長	(2つの改訂(案)の今後の予定について説明する。)
議 長	事務局の説明に質問等があれば、お願いします。 (質問なし)
議 長	次に、報告事項(1)「令和2年度川口市水道事業会計決算について」、事務局に説明を求める。
財務課長	(資料に基づき、説明する。)
議 長	それでは、質問等があれば、お願いします。
委 員	令和元年度の損益計算書の当年度純利益と貸借対照表の利益剰余金が一致しないのはなぜか。
財務課長	貸借対照表の利益剰余金は過年度分を含むため、損益計算書の当年度純利益と一致していない。
議 長	続いて、質問等があれば、お願いします。 (質問なし)
議 長	次に、報告事項(2)「令和2年度川口市下水道事業会計決算について」、事務局に説明を求める。
財務課長	(資料に基づき、説明する。)
議 長	それでは、質問等があれば、お願いします。
委 員	東川口駅周辺浸水対策工事を含む雨水貯留施設の整備に係る支出の全体に対する割合は。
財務課長	資本的支出の中の管渠建設費に該当し、東川口工事分12億6,000万円を含んだ建設費全体で約36億7,260万円となり、41.2%である。
議 長	それでは、質問等があれば、お願いします。 (質問なし)

議 長	次に、報告事項（３）「令和３年度上下水道事業評価(中間)の結果について」、事務局に説明を求める。
上下水道総務課長	(資料に基づき、説明する。)
議 長	<p>それでは、質問等があれば、お願いします。</p> <p>(質問なし)</p>
議 長	<p>以上で、本日予定の議題が終了した。</p> <p>議事が終了したので、会議の進行を事務局に戻す。</p>
司 会	<p>以上で、本日の審議会を終了し、この後、神根浄水場を見学していただく。</p> <p>(閉会 午後 ３時 ５分)</p> <p>－神根浄水場施設見学－</p>